

あとがき

第120回日本眼科学会総会も盛会に終わり、さわやかな季節のもとで、診療、あるいは教育、研究に励んでいらっしゃるものと存じます。他科領域もそうだと思いますが、医学の進歩は年々速度を増しているような気がします。海外の学会に行くと、遺伝子治療などや人工網膜移植などが臨床例として発表され、日本でも尽力をしていかなければならないと感じているこの頃です。もちろんiPS移植など、日本オリジナルの医療を海外に発信することも期待されています。

今月号は第69回日本臨床眼科学会講演集の第3回目となります。過去に論文報告のある事例でも、改めて実際の臨床経過が書かれている症例報告を読むと、自身の症例のように実感し日常診療に役立ちます。副作用や合併症などに関する事例は、ともすると報告に躊躇することもあるかと思えます。しかしながら、我々は勇気をもって報告してくださった著者に感謝しながら論文を読むことで経験を増やすことができます。貴重な機会を大切に日々勉強していただきたいと思えます。

臨床眼科は、学会原著や臨床報告に加えて、多彩な分野での連載で毎月広い知識を得ることができます。連載の1つ、「今月の話題」では、山口剛史先生が角膜分野での最近の進歩を総説としてまとめており、さらに、よりよい視機能評価を目指した研究についても触れています。「緑内障道場」「蛍光眼底造影クリニカルカンファレンス」「眼の形成外科エキスパート」も見逃せません。

今年の春は、急に寒くなったり、夏日が来たり変化の激しい天気が多いように思いましたが、今年のあとがきを見ても、4月に東京で雪が降ったと書いてありました。ようやく過ごしやすい季節にはなりましたが、みなさまどうかご自愛ください。(寺崎浩子)

編集顧問	清水弘一	馬嶋昭生	増田寛次郎	大野重昭	玉井 信	三宅義三	西田輝夫
	水流忠彦	根木 昭					
編集委員	寺崎浩子	中澤 満	坂本泰二	鈴木康之	下村嘉一	稲谷 大	

臨床眼科 (第70巻 第5号)

2016年5月15日発行 (毎月1回15日発行)

定価：本体 2,800 円＋税

(2016 年年間購読料 (増刊号を含む 13 冊, 送料弊社負担))

冊子版	40,140 円＋税
冊子＋電子版/個人	45,140 円＋税
冊子＋電子版/共有	51,200 円＋税
電子版/個人	40,140 円＋税
電子版/共有	46,200 円＋税

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株) 文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2016, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** < 出版者著作権管理機構 委託出版物 >
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。
- ・ 「臨床眼科」は株式会社医学書院の登録商標です。

担当 松井・山本・安部